及び

| | | |
|---|---|---|
| 福岡県のうち糟屋郡のうち須恵町 | 同時に給油することができる自動車の数が六以上 | 一　揮発油等の品質の確保等に関する法律施行規則第二十条に規定する標準揮発油一号のタンクの容量が十キロリットル以上<br>二　同条に規定する標準揮発油二号のタンクの容量が三十キロリットル以上<br>三　軽油のタンクの容量が十キロリットル以上<br>四　灯油のタンクの容量が十キロリットル以上<br>五　容量五・六キロボルトアンペア以上の自家発電機を有していること |

を削る。

## ○海上保安庁告示第十三号

航路標識の設置及び廃止について、航路標識法（昭和二十四年法律第九十九号）第十五条の規定により、次のように告示する。

平成二十九年四月三日

海上保安庁長官　中島　敏

| | |
|---|---|
| 名称 | 北電知内発電シーバース霧信号所 |
| 位置 | |
| 所在地 | 北海道上磯郡知内町（北電知内シーバース） |
| 北緯 | 四一―三五―〇六 |
| 東経 | 一四〇―二六―〇七 |
| 機器の種類 | ダイヤフラムホーン |
| 周波数 | 八四〇ヘルツ |
| 音圧レベル | 一三三・六デシベル |
| 音達距離 | 二・〇海里 |
| 吹鳴周期 | 毎三〇秒にモールス符号U（・・―）音 |
| 設置年月日 | 平成二十九年四月一日 |
| 記事 | 北海道電力株式会社管理 |

| | |
|---|---|
| 名称 | 秋田国家石油備蓄基地シーバース霧信号所 |
| 位置 | |
| 所在地 | 秋田県秋田船川港船川区（船川防波堤灯台の南南西方約二・一キロメートル） |
| 北緯 | 三九―五一―一九 |
| 東経 | 一三九―五一―三七 |
| 機器の種類 | ダイヤフラムホーン |
| 周波数 | 八四〇ヘルツ |
| 音圧レベル | 一三三・六デシベル |
| 音達距離 | 二・〇海里 |
| 吹鳴周期 | 毎三〇秒にモールス符号U（・・―）音 |
| 設置年月日 | 平成二十九年四月一日 |
| 記事 | 北海道電力株式会社管理 |

| | |
|---|---|
| 名称 | ふくしま絆洋上サブステーション施設霧信号所 |
| 位置 | |
| 所在地 | 小良ケ浜灯台（福島県双葉郡富岡町）の東南東方約一九キロメートル |
| 北緯 | 三七―一八―三九 |
| 東経 | 一四一―一四―二四 |
| 機器の種類 | ダイヤフラムホーン |
| 周波数 | 九四〇ヘルツ |
| 音圧レベル | 一三五デシベル |
| 音達距離 | 二・〇海里 |
| 吹鳴周期 | 毎三〇秒にモールス符号U（・・―）音 |
| 設置年月日 | 平成二十九年四月一日 |
| 記事 | 資源エネルギー庁管理 |

| | |
|---|---|
| 名称 | 千葉港極東石油シーバース霧信号所 |
| 位置 | |
| 所在地 | 千葉県千葉港千葉区（千葉灯標の南方約五・七キロメートル） |
| 北緯 | 三五―三一―〇三 |
| 東経 | 一四〇―〇二―一三 |
| 機器の種類 | 電気ホーン |
| 周波数 | 五〇〇ヘルツ |
| 音圧レベル | 一三七デシベル |
| 音達距離 | 二・〇海里 |
| 吹鳴周期 | 毎三〇秒にモールス符号U（・・―）音 |
| 設置年月日 | 平成二十九年四月一日 |
| 記事 | 極東石油工業株式会社千葉製油所管理 |

| | |
|---|---|
| 名称 | 白島国家石油備蓄基地船溜り西防波堤霧信号所 |
| 位置 | |
| 所在地 | 関門港響新港区（白島国家石油備蓄基地船溜り西防波堤灯台） |
| 北緯 | 三四―〇〇―二二 |
| 東経 | 一三〇―四三―四四 |
| 機器の種類 | ダイヤフラムホーン |
| 周波数 | 六七〇ヘルツ |
| 音圧レベル | 一二七・二デシベル |
| 音達距離 | 一・〇海里 |
| 吹鳴周期 | 毎二〇秒に三・五秒間吹鳴 |
| 設置年月日 | 平成二十九年四月一日 |
| 記事 | 独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構管理 |

| | |
|---|---|
| 名称 | 白島国家石油備蓄基地シーバース霧信号所 |
| 位置 | |
| 所在地 | 関門港響新港区（白島国家石油備蓄基地シーバース灯の北北西方約二四〇メートル） |
| 北緯 | 三四―〇一―二三 |
| 東経 | 一三〇―四四―一三 |
| 機器の種類 | ダイヤフラムホーン |
| 周波数 | 六六〇ヘルツ |
| 音圧レベル | 一三三・二デシベル |
| 音達距離 | 二・〇海里 |
| 吹鳴周期 | 毎三〇秒にモールス符号U（・・―）音 |
| 設置年月日 | 平成二十九年四月一日 |
| 記事 | 独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構管理 |

| | |
|---|---|
| 名称 | 有珠B立標 |
| 位置 | |
| 所在地 | 虻田港西防波堤灯台（北海道虻田郡洞爺湖町）の南方約一・七キロメートル |
| 北緯 | 四二―三〇―五五 |
| 東経 | 一四〇―四六―三二 |
| 廃止年月日 | 平成二十九年四月一日 |

| | |
|---|---|
| 名称 | 八戸シーガルブリッジ橋梁標（C一標） |
| 位置 | |
| 所在地 | 青森県八戸港第三区（八戸港八太郎東防波堤灯台の南南東方約二・三キロメートル） |
| 北緯 | 四〇―三二―〇一 |
| 東経 | 一四一―三一―三二 |
| 廃止年月日 | 平成二十九年四月一日 |

| | |
|---|---|
| 名称 | 八戸シーガルブリッジ橋梁標（L一標） |
| 位置 | |
| 所在地 | 八戸シーガルブリッジ橋梁標（C一標）の北東方約三〇メートル |
| 北緯 | 四〇―三二―〇一 |
| 東経 | 一四一―三一―三二 |
| 廃止年月日 | 平成二十九年四月一日 |

| | |
|---|---|
| 名称 | 八戸シーガルブリッジ橋梁標（R一標） |
| 位置 | |
| 所在地 | 八戸シーガルブリッジ橋梁標（C一標）の南西方約三〇メートル |
| 北緯 | 四〇―三二―〇一 |
| 東経 | 一四一―三一―三二 |
| 廃止年月日 | 平成二十九年四月一日 |

| | |
|---|---|
| 名称 | 八戸シーガルブリッジ橋梁標（C二標） |
| 位置 | |
| 所在地 | 青森県八戸港第三区（八戸港八太郎東防波堤灯台の南南東方約二・三キロメートル） |
| 北緯 | 四〇―三二―〇一 |
| 東経 | 一四一―三一―三二 |
| 廃止年月日 | 平成二十九年四月一日 |

| | |
|---|---|
| 名称 | 八戸シーガルブリッジ橋梁標（L二標） |
| 位置 | |
| 所在地 | 八戸シーガルブリッジ橋梁標（C二標）の北東方約三〇メートル |
| 北緯 | 四〇―三二―〇一 |
| 東経 | 一四一―三一―三三 |
| 廃止年月日 | 平成二十九年四月一日 |